

(道路交通局)

事業名	事業費	説明
自転車都市づくりの推進	4,133万5千円 財源内訳 〔一般財源 4,133万5千円〕	民間駐輪場整備費補助 1,000万円 公共の用に供する駐輪場を整備する者に対する補助制度を拡充する。 補助予定台数 150台分 (拡充内容) 補助率 1 / 2 → 2 / 3 建築物における駐車施設の附置等に関する条例等の改正に向けた調査 3,133万5千円 国から駐車場附置義務を緩和する方針が示されたことを踏まえ、建築物における駐車施設の附置等に関する条例の改正に向けた実態調査等を行う。あわせて、慢性的な駐輪場不足に対応するため、自転車等の放置の防止に関する条例の改正に向けた検討を行う。

事業名	事業費	説明
都心の歩行環境改善の推進	920万円 財源内訳 〔 県負担金 225万円 〕 〔 一般財源 695万円 〕	⑨ 楕円形の都心づくりを支える歩行環境の整備 450万円 楕円形の都心における回遊性の向上とにぎわいの創出に向け、「広島駅周辺地区の歩行者ネットワーク整備計画」及び「紙屋町・八丁堀地区の歩行環境整備計画」、両地区をつなぐ「西国街道を軸としたにぎわいづくり計画」の基本方針を取りまとめる。 (負担割合 県1/2、市1/2) 袋町裏通りの整備 470万円 袋町裏通りにおける歩車共存道路の整備に向け、自動車利用実態調査や荷さばき実態調査を行うとともに、道路整備計画案の検討を行い、沿道店舗、周辺居住者との勉強会を開催する。
道路整備	3億1,928万円 財源内訳 〔 市債 2億8,150万円 〕 〔 一般財源 3,778万円 〕	牛田東地区道路整備 3億1,280万円 広島高速5号線のトンネル中間部付近への階段式避難口の整備にあわせ、周辺道路の線形改良や拡幅を行う。 測量、用地取得等

事業名	事業費	説明
		⑨ 道路施設等への海拔表示シートの設置 648万円 津波被害軽減対策の一つとして、津波による浸水が想定される範囲において、標識柱などの道路施設等にその地点の海拔を表示する。
⑨ 地域主体の乗合タクシー運行支援	195万4千円 財源内訳 〔 一般財源 195万4千円 〕	地域主体の乗合タクシーの運行について、収支不足に対する地域の負担を軽減するため、新たに補助を行う。 (負担区分) 地域 収支不足額の 1 / 4 国 過去 3 年間の収支額に基づく収支不足見込額の 1 / 2 市 収支不足額から地域の負担額及び国補助金の額を控除した額